

住吉選手が故郷倶知安で合宿

倶知安町出身の住吉輝紗良選手を含む、モーグル日本代表の強化合宿が、4月に町内で行われました。

今年の2月に開催されたW杯で自身初の表彰台となる3位に輝くなど、今後の活躍がますます注目される住吉選手に、来年開催予定の北京冬季五輪や故郷倶知安への思いなどを聞きました。

※強化合宿の記事については10ページをご覧ください

——W杯で初の表彰台に立つなど、見事な成績を取めた今シーズンの感想を教えてください。

「今シーズンは、コロナ禍で試合が少ないと思っていたので、一戦一戦を大切に臨みました。その結果、以前よりも良い成績を残せるようになり、自信もつきました」

——大きな大会をたくさん経験していると思いますが、どのような気持ちで試合に臨んでいますか。

「大切にしていることは、落착いて試合に臨むことです。そのために、特別なことはせず、自分のできることをするというのを心がけています」

——倶知安町で育って良かったと感じることはありますか。

「住んでいるときは、当たり前を感じていましたが、いつでも滑れる環境にあったのは、競技者として恵まれていたと感じます。また、学生時代も含め、周囲の人たちに多くのサポートをしていただきました」

——住吉選手を目標にして、日々練習に励む子どもたちがたくさんいると思います。そんな子どもたちにメッセージをお願いします。

「何事にも自信を持って、努力を続けて欲しいです。皆さんの頑

張る姿は、私の励みにもなっています」

——来年には北京冬季五輪が開催されます。今後の目標を教えてください。

「北京冬季五輪に出場して、そこで一番良い滑りをしたいです。そのために、これからの日々を大切に過ごし、五輪につなげていきたいです」

——最後に、倶知安町の皆さんも住吉選手の今後の活躍を期待していると思います。そんな皆さんにメッセージをお願いします。

「皆さんの応援の気持ちは、いつも感じています。倶知安の温かい雰囲気が好きで、地元に戻ってくるとやっぱり落ち着きます。いつか、皆さんと交流できるのを楽しみにしています」



モーグル女子日本代表

き さ ら
住吉輝紗良選手